

中小企業組合における組合業務のデジタル化現況調査

北海道中小企業団体中央会
令和 3 年 5 月

《調査概要》

■ 調査目的	道内の中小企業組合のデジタル化の現状や直面する課題、必要な支援策等について調査し、その現況を把握するとともに令和3年度新規事業として予定している「中小企業連携組織デジタル化支援事業」実施に向けた参考資料とする。		
■ 調査期間	令和3年3月24日～4月30日		
■ 調査対象	1,299 組合	■ 回答組合数	657 組合
■ 回収率	50.6%		

1 IT機器の導入状況

	回答数	比率
導入している	596	90.7%
導入していない	61	9.3%
合計	657	100.0%



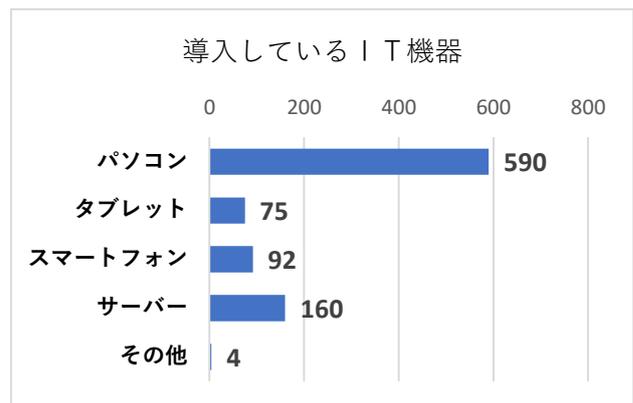
組合業務でデジタル化のためのIT機器を導入している組合は、約9割となっている。

2 導入しているIT機器

(複数回答)

有効回答: 594

	回答数	比率
パソコン	590	99.3%
タブレット	75	12.6%
スマートフォン	92	15.5%
サーバー	160	26.9%
その他	4	0.7%
合計	921	

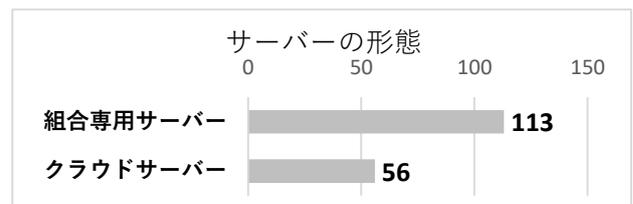


▶ サーバーの形態

(複数回答)

有効回答: 160

	回答数	比率
組合専用サーバー	113	70.6%
クラウドサーバー	56	35.0%
合計	169	



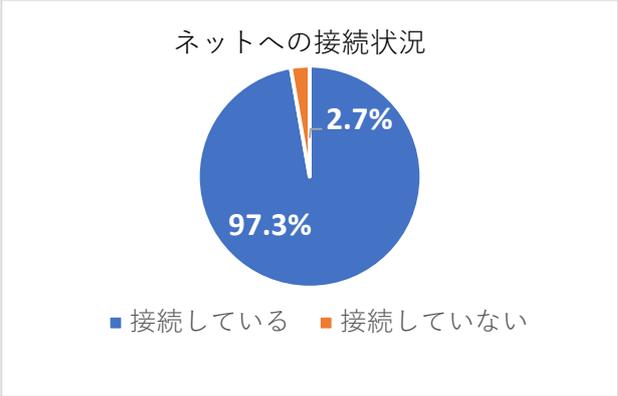
ITを導入している組合の機器については、「パソコン」が99.3%とほぼ10割、ついで「サーバー」が26.9%で約3割、「スマートフォン」が15.5%となっている。

サーバーの形態においては、「組合専用サーバー」が70.6%と約7割となっている。

3 ネットへの接続状況

	回答数	比率
接続している	571	97.3%
接続していない	16	2.7%
合計	587	100.0%

ネットへの接続状況については、「接続している」が97.3%とほぼ10割近い状況となっている。



■ ネットへ「接続している」組合の接続環境

(複数回答)

	回答数	比率
有線接続	465	87.1%
無線接続	107	20.0%
合計	572	

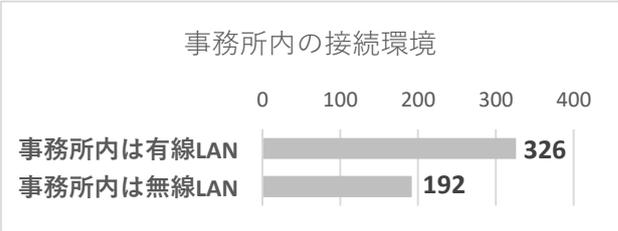
有効回答: 534



▶ 有線接続における事務所内の接続環境 (複数回答)

	回答数	比率
事務所内は有線LAN	326	70.1%
事務所内は無線LAN	192	41.3%
合計	518	

有効回答: 465

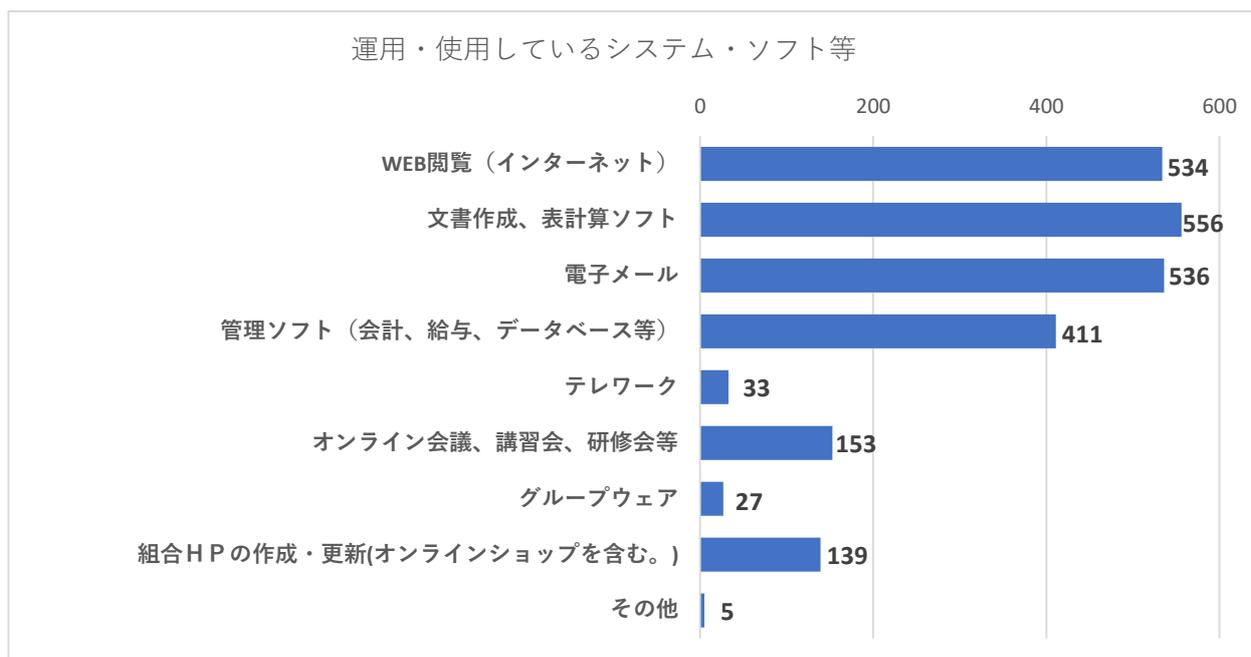


ネットへ接続している組合の接続環境を有効回答組合で見ると、「有線接続」が87.1%と9割近くを占めた。さらに事務所内における接続環境の内訳を見ると、「有線LAN」による接続が70.1%と約7割となった。

4 現在、運用・使用しているシステム・ソフト等

(複数回答) 有効回答: 588

	回答数	比率
WEB閲覧 (インターネット)	534	90.8%
文書作成、表計算ソフト	556	94.6%
電子メール	536	91.2%
管理ソフト (会計、給与、データベース等)	411	69.9%
テレワーク	33	5.6%
オンライン会議、講習会、研修会等	153	26.0%
グループウェア	27	4.6%
組合HPの作成・更新(オンラインショップを含む。)	139	23.6%
その他	5	0.9%
合計	2,394	



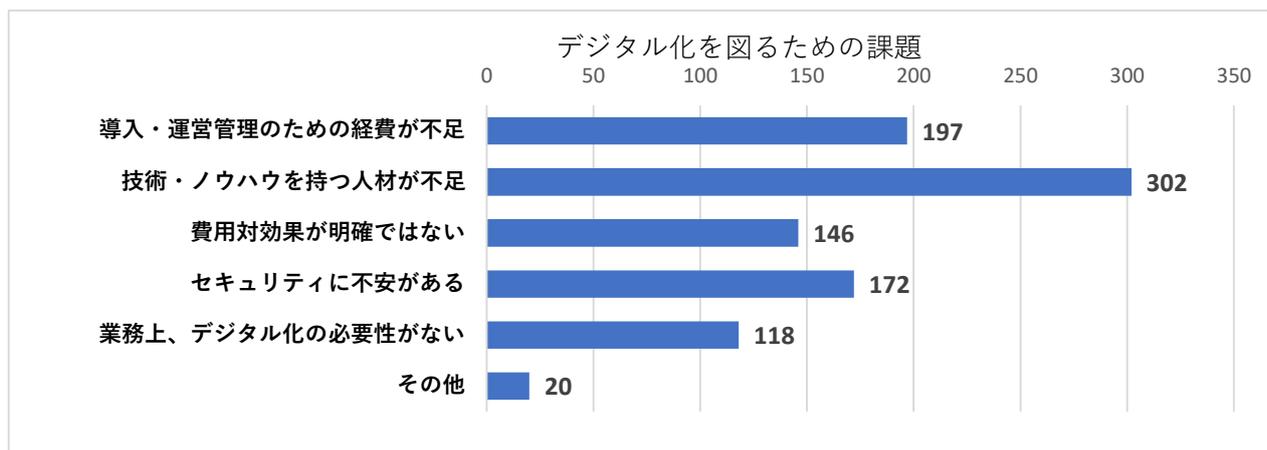
現在、運用・使用しているシステム・ソフト等については、「文書作成、表計算ソフト」が94.6%、「電子メール」が91.2%、「WEB閲覧 (インターネット)」が90.8%で9割を超え、ついで「管理ソフト」が69.9%となり、「オンライン会議、講習会・研修会等」が26.0%となっている。

5 デジタル化を図るための課題

(複数回答)

有効回答: 520

	回答数	比率
導入・運営管理のための経費が不足	197	37.9%
技術・ノウハウを持つ人材が不足	302	58.1%
費用対効果が明確ではない	146	28.1%
セキュリティに不安がある	172	33.1%
業務上、デジタル化の必要性がない	118	22.7%
その他	20	3.8%
合計	955	



デジタル化を図るための課題については、「技術・ノウハウを持つ人材が不足」が58.1%と約6割を占め、「導入・運営管理のための経費が不足」が37.9%、「セキュリティに不安がある」が33.1%、「費用対効果が明確ではない」が28.1%、「業務、デジタル化の必要性がない」が22.7%となっている。

■ IT機器の導入状況 × デジタル化を図るための課題 (クロス集計)

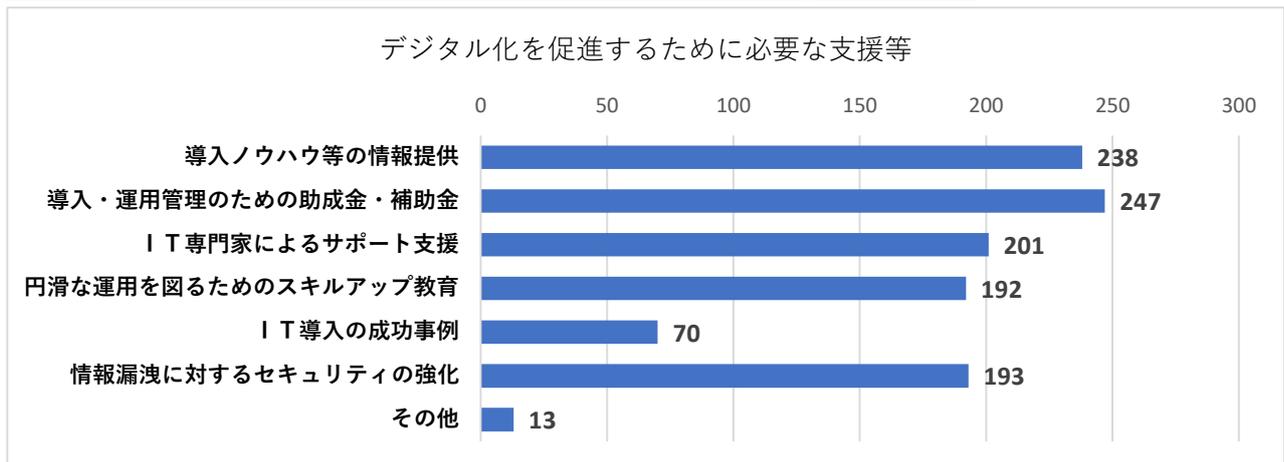
課題 \ 導入状況	導入・運営管理のための経費が不足	技術・ノウハウを持つ人材が不足	費用対効果が明確ではない	セキュリティに不安がある	業務上、デジタル化の必要性がない	その他	合計
導入している	176 20.4%	284 33.0%	132 15.3%	171 19.9%	78 9.1%	20 2.3%	861 100.0%
導入していない	21 22.3%	18 19.1%	14 14.9%	1 1.1%	40 42.6%	0 0	94 100.0%
合計	197	302	146	172	118	20	955

デジタル化を図るための課題をIT機器の導入状況別に見ると、「導入している」組合においては、「技術・ノウハウを持つ人材が不足」が最も多く33.0%、ついで「導入・運営管理のための経費が不足」が20.4%となっている。また、「導入していない」組合においては、「業務上、デジタル化の必要性がない」が最も多く42.6%となっている。

6 デジタル化を促進するために必要な支援等

(複数回答) 有効回答: 506

	回答数	比率
導入ノウハウ等の情報提供	238	47.0%
導入・運用管理のための助成金・補助金	247	48.8%
IT専門家によるサポート支援	201	39.7%
円滑な運用を図るためのスキルアップ教育	192	37.9%
IT導入の成功事例	70	13.8%
情報漏洩に対するセキュリティの強化	193	38.1%
その他	13	2.6%
合計	1,154	



デジタル化を促進するために必要な支援等については、「導入・運営管理のための助成金・補助金」が48.8%と約5割近くを占め、「導入ノウハウ等の情報提供」が47.0%、「IT専門家によるサポート支援」が39.7%、「情報漏洩に対するセキュリティの強化」が38.1%、「円滑な運営を図るためのスキルアップ教育」が37.9%となった。

■ IT機器の導入状況 × デジタル化を促進するために必要な支援等 (クロス集計)

必要な支援等	導入ノウハウ等の情報提供	導入・運用管理のための助成金・補助金	IT専門家によるサポート支援	円滑な運用を図るためのスキルアップ教育	IT導入の成功事例	情報漏洩に対するセキュリティの強化	その他	合計
導入している	224 20.5%	235 21.5%	189 17.3%	184 16.8%	62 5.7%	188 17.2%	10 0.9%	1092 100.0%
導入していない	14 22.6%	12 19.4%	12 19.4%	8 12.9%	8 12.9%	5 8.1%	3 4.8%	62 100.0%
合計	238	247	201	192	70	193	13	1,154

デジタル化を促進するために必要な支援等をIT機器の導入状況別に見ると、「導入している」組合においては、「導入・運営管理のための助成金・補助金」が最も多く21.5%、「導入ノウハウ等の情報提供」が20.5%となっている。また、「導入していない」組合においては、「導入ノウハウ等の情報提供」が最も多く22.6%となっている。